

緑の宝



2019
夏号
No.70



目次

公益社団法人静岡県造園緑化協会令和元年度定時総会	2
平成三十年度緑化技術講習会	4
第三十六回全国都市緑化信州フェア	6
浜名湖花博十五年目の春	8
特別支援学校 緑の保全事業	9
みどりのおたより(県環境ふれあい課から)	10
緑の相談所開設、中部支部インターンシップ事業	11
静岡県建設産業団体連合会定時総会、緑化巡回アドバイザー	12
労働安全ハトリール、都市緑化技術研修会	13
第二回松原フォーラム、「羽衣の松」の薬剤散布	14
花と緑の講演会、技士会だより	15
会員名簿	16

令和元年度 定時総会



令和元年五月十日(金)午後三時
三十分から、静岡市葵区のグラン
ディエールブuketーカイにおい
て、公益社団法人静岡県造園緑化
協会の令和元年度定時総会を開催
しました。

議決権のある当法人の会員の総
数九十名のうち、八十二名(委任状
による出席者を含む)が出席しま
した。

小野田副会長が開会の言葉を述
べ、総会が始まりました。



小野田副会長 開会の言葉

櫻井会長挨拶

造園業界は地方では厳しい状
況にある。

このため、会員の専門技術の
研鑽や地域ニーズに応える体制
の強化が重要であり、今後の
A Iの本格導入に向けた対応も
必要となっている。

今年度も、県内の環境緑化や
技術支援など様々な事業に取り
組んでいくので、皆様の協力を
よろしく願いたい。



櫻井会長挨拶

会長表彰を受賞した皆様

有限会社	松島園 様
株式会社	大志建設
有限会社	杉澤教人 様
有限会社	やまもと園芸
ソアイ造園株式会社	中西保人 様
親持 勲 様	



会長表彰受賞者の皆様

知事褒章を受けた

会員、従業員の顕彰

静岡県知事褒章

(技能検定功労者)

有限会社 大石造園 様

大石春夫 様

静岡県優秀施工者知事褒章

藤原造園株式会社 高田和典 様



知事褒章を受けた皆様

鈴木くらし・環境部長祝辞
 緑を活用した豊かな県土づくり、スマートガーデンカントリー。ふじのくにの実現のためには、生垣も含めた、景観や生物多様性に配慮した緑化樹種の選定や育成管理、経済的で手間の掛からない芝生の維持管理の普及などにおいて、高度な専門知識や技術を有する貴協会の皆様のお力添えを欠かすことができません。



鈴木くらし・環境部長祝辞



ご来賓の皆様

ご来賓の皆様
 県くらし・環境部長 鈴木 亨 様
 県くらし・環境部環境ふれあい課長 河合征彦 様
 県経済産業部森林・林業局長 清水克郎 様
 県森林・林業研究センター長 高尾馬史 様
 県交通基盤部景観まちづくり課 課長代理 桑原文範 様
 公益財団法人静岡県グリーンバンク 常務理事兼事業部長 松本 豊 様
 一般社団法人静岡建設産業団体 連合会長代理（一般社団法人静岡県建設業協会常務理事） 杉保聡正 様
 一般社団法人日本造園建設業協会 静岡県支部長 内山晴芳 様

第一号議案
 平成三十年度事業報告書及び財務諸表等承認の件
 第二号議案
 令和元年度入会金及び年会費の額並びに納入時期及び納入方法決定の件
 全ての議案は満場一致で承認されました。



役員席の副会長・支部長



総会終了後の懇親会（乾杯）



議事について審議する会場の様子

平成三十年度 緑化技術講習会

平成三十一年一月二十二日(火)、静岡県と当協会の共催による「平成三十年度緑化技術講習会」が静岡市葵区の静岡県教育会館で開催しました。

講師には、静岡県農林技術研究所森林・林業研究センターの加藤徹上席研究員をお招きし、「樹木に発生する病害虫の最新情報をテーマに講演いただきました。参加者は、

主な講義内容

○マツの害虫

【マツカレハ】

代表的な食葉性害虫である。江戸時代など、以前には大きな被害を出した種で、その後減少したが、最近になってまた増加している。

○マツの害虫

【マツヘリカメムシ】

アメリカから侵入した新しい害虫である。二〇一三年に三島市で確認され、その後全県に拡大した。大きな被害はないが、個体数が多く家に侵入する。(迷惑昆虫)

成虫は年二回発生し、幼虫の胸には毒がある。鹿児島県では松くい虫とマツカレハで二ヘクタールが枯れた場所がある。県内では二〇一六年に三島市の松並木十本が枯死している。

越冬幼虫に対しては冬の「こも巻き」による駆除が有名だが、否定的な考えもある。また、松くい虫の薬剤散布をすれば、マツカレハも防除出来る。

○ケヤキの害虫

【ヤノナミガタチビタマムシ】

体長二〜三ミリのケヤキの食葉性害虫で、食害によりケヤキが丸坊主になる。昔から日本にいたが、十年前から被害が出始めた。近年、富士山周辺で被害が激化中であり、特に山梨県で被害が大きい。

初夏に幼虫が葉の内部を食べ、被害のあった葉は落ち、その中で幼虫は蛹となる。その後、成虫となって再び食害を起こす。



講師の加藤 徹氏



熱心に講義を聴く参加者



マツカレハの幼虫



食害で枯れたケヤキの葉

WANTED !

外来カミキリムシにご用心！

サクラ・ウメ・モモピンチです

もともとは日本にいないクビアカツヤカミキリという大きなカミキリムシが、国内で増えつつ見つかっています。この虫はサクラやウメ・モモなどの木の幹の内側を食い荒らして、被害がひどくなる木は枯れてしまいます。この虫を見つけたらすぐに「退治」が一番です。下の写真のようなカミキリムシの成虫や、サクラなどの木からの虫のくい（フラス）を見つけたら、地元の自治体および森林総合研究所にお知らせください。



フラス（樹木の葉を食った跡）はきず痕に覆われて出てくるものが多いですが、樹皮が剥がれ落ちると「V」の字状の穴が空いて出てきます。

成虫：1月の末から7月まで見られます。6月に多く出てきます。体の大きさが体長約25mm。

幼虫：成虫の産卵から1週間程度で出てきます。幼虫が木の中を食うと、フラスを斜めに叩いて出てきます。

問い合わせ連絡先 1
自治体名
自治体番号
自治体住所
自治体電話番号
電子メール

問い合わせ連絡先 2
自治体名
自治体番号
自治体住所
自治体電話番号
電子メール

国の森林総合研究所のチラシ (クビアカツヤカミキリ)

防除としては、薬剤散布の方法もあるが農薬登録されていないため、七月中旬から八月中旬に蛹がいる落葉を集め、焼却やゴミに出す方法が最も効果的である。

○サクラの害虫（今後県内に侵入が危惧される種）
「クビアカツヤカミキリ」

近年確認された外来昆虫で、被害が増加し「サクラの花見が今後でなくなる。」とたびたび報道された種である。

二〇一一年に埼玉県、翌年愛知県で確認され、その後全国六府県で被害が確認されているが、静岡県内では未確認である。幼虫が出す大量の木屑（ひき肉状）が特徴で、古い木ほど被害が多い。被害はサクラ類、モモ、ウメ、ブラムなどで発生している。防除は伐倒駆除が望ましいが、サクラの古木などが多く伐採は困難である。

対策としては、サクラの幹に網を張って羽化幼虫を捕獲する方法や、木屑を除去してから穿孔に防虫スプレーをする方法があるが、特に初期対策が重要である。本種は特定外来生物に指定されたので、飼育や運搬は出来ない。

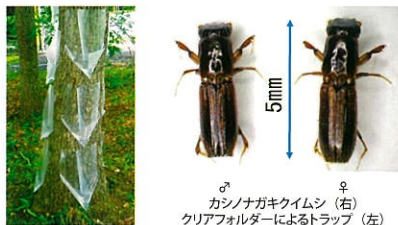
○コナラ、マテバシイなどの害虫

「ナラ枯れ」

ナラ枯れは、木を枯らすラファエリア菌（カビの仲間）と、その運び手のカシノナガキイムシにより起こる。

全国的に終息傾向にあるが、県内ではまだ継続中である。終息した理由は、菌により枯死する部分が増え、全体に及ばなければ、水分通動が保たれ、被害木が生き残る。コナラの場合、カシノナガキイムシが侵入しても80%程度の木は生存するため、生き残った木でその場所が占められれば被害は終息するためである。

県内では西部の低地で被害は終息し、東部や北部の奥山へ被害が移動している。防除方法は被害木の伐倒駆除、予防剤の注入、侵入防止用のシート巻きやトラップ設置等がある。



♂ カシノナガキイムシ (右)
♀ クリアフォルダーによるトラップ (左)

第三十六回全国都市緑化信州フェア



第三十六回全国都市緑化信州

フェア「信州花フェスタ二〇一九」

は、「北アルプスの麓から広がる花と緑に包まれたしあわせ暮らし」をテーマとし、開催期間は平成

三十一年四月二十五日(木)から

令和元年六月十六日(日)までの

五十三日間、メイン会場とサブ会場

三箇所、サテライト会場四箇所の

長野県内八会場で開催されました。

六月十日(月)に長野県松本市

松本平広域公園(信州スカイパ

ーク)のメイン会場を訪れました。

当日はあいにくの雨でしたが、傘

をさして熱心に会場を回る団体や

見学者が多くいました。

◇各エリアの概要◇

出会いにぎわいのエリア

メインゲートがある「出会いの

広場」を抜けると、長野県を代表

する樹木や草花で彩られた幅三十

メートルの壁面緑化の「はじまり

の花庭」や花壇や小庭のある「ハレ

の広場」があるエリア

信州の花や緑とふれあうエリア

信州の早春をイメージし、県民

や市民により十五万株を植栽した

会場随一の大花壇の「北アルプス

と花の丘」や、県外自治体による

出展ゾーンのある「芸術と花の森」

があるエリア



長野産の植物で製作された壁面緑化



広場周辺のたくさん花壇



二千人以上が植栽に参加した大花壇



静岡県出展作品(オリ・パラの自転車競技)



会場は「信州まつもと空港」の隣接地

花緑のある暮らしの
提案エリア

造園や園芸の専門家による趣向を凝らした五十の庭園作品が一堂に見られる「信州の庭」や自然豊かな信州で育まれたヒト・モノ・コトにより、信州のしあわせ暮らしを提案する「信州ナチュラルライフガーデン」があるエリア



金賞（国土交通大臣賞）の庭



金賞（日造協会长賞）の庭



金賞（長野県知事賞）の庭

特別企画展

信州のサボテン農家で育ったブランドハンターの西島清順氏（そら植物園）による「信州産サボテンのインスタレーション」や、県内に絵本美術館のあるいわさきちひろ氏の作品と花や緑がコラボした「いわさきちひろ・花とあそびの庭」の企画展が、やまびこドーム内で開催された。



金賞（都市緑化機構会长賞）の庭



いわさきちひろ作品と花や緑のコラボ



様々なサボテンで幻想的な空間を演出

浜名湖花博十五年目の春



「浜名湖花博十五年目の春」は、

「令和」という新しい時代を迎えるときである今、「花の都しずおか」からあなたへ「花活(はなかつ)はなかつ」のススメ。」を提案した内容で、「浜名湖ガーデンパーク」(浜松市西区)において、令和元年五月十日(金)から十九日(日)の十日間開催されました。

五月十七日(金)に会場を訪れました。



「江戸から令和へつなぐ花文化」の展示

◇会場の概要◇

体験学習館 特別展示

「日本の花・伝統園芸の魅力」

古くから花と緑を愛でてきた日

本人の心や、日本の園芸文化に触

れるとともに、新時代に楽しみた

い花緑文化などを紹介した内容。

館内では、いけばなの展示、各

団体からの出展、最新・トレンド花

きの展示があった。



館内の展示を見る来訪者

花ひろば周辺

花ひろばや周辺では、季節の花

が一斉に開花して見学者を楽しま

せていた。

印象派庭園(花の美術館)

庭園では、季節ごとの花々が織り

成す色彩美を印象画のように堪能

出来るよう、年間を通じて花壇が

整備されている。



花ひろばのシャレポビー



印象派庭園の花のゲート



花の美術館

特別支援学校 緑の保全事業

平成二十七年（2015）年度から開始した特別支援学校緑の保全事業は四年目となり、これまでに十二校の緑化をお手伝いさせていただきました。

事業は、児童生徒さんと一緒に行う緑化指導事業と、樹木の剪定等を行う協会事業の二つを行っています。



花苗と腐葉土の運搬は生徒が行いました

中央特別支援学校

平成三十一年（2019）年三月六日（水）、中央特別支援学校で第二回目の活動を実施しました。

作業は、高等部一、二年生十三名、先生四名で、卒業式に使用するフラワーポットづくり（二十四個）を二階作業室で行いました。

指導は、（有）飯田庭園飯田泰季さん、太田さんの二名です。



飯田さんから花の種類や植え方を説明

今回は高等部であったことから、花苗と腐葉土の搬入段階から

生徒が行い、四種類（パンジー、ダイジー、ムルチコレー、ノースポール）から各自が植えたい花苗を選んで植栽しました。

一人で何ポットも植栽した生徒もあり、作業は予定どおり終了しました。最後に飯田さんから、水やりや花の手入れなどの管理方法について説明がありました。



選んだ花苗の配置を考えて植栽しました

樹木の剪定作業

本年度、三校（沼津聴覚特別支援学校、中央特別支援学校、浜松視覚特別支援学校）において、協会事業として校内の剪定作業を行いました。



浜松視覚特別支援学校



沼津聴覚特別支援学校

新規採用職員の紹介

(静岡県くらし・環境部環境局)

環境ふれあい課緑化班)



本年度、静岡県新規採用職員として環境ふれあい課緑化班に配属となりました。林業職技師の渡辺智美と申します。毎日、目の前の業務に必死に取り組みながら、学生の頃にはなかった責任とやりがいを感じ、充実した日々を送っております。

私は、幼少期、家の前には芝生が整備された公園があり、祖母の家の裏には山があり、自然と触れ合える環境で育ちました。外で遊ぶことが多く、そういった経験から、植物や動物が好きになり、中学生のころにはぼんやりと将来は自然と関われる仕事をしたいと考えるようになりました。

また、大学では、北海道でエゾシカと植物の関係について研究していました。北海道では、近年、エゾシカが増加しており、採食による森林や花畑、湿原の植物の減少が問題となっています。



あまり先行研究がない湿原というフィールドを対象に、エゾシカが好んで食べる植物や、エゾシカの採食が湿原植生にどういった変化をもたらすのか、道北にあるサロベツ湿原で調査を行っています。夏期は毎月サロベツ湿原に通っていたおかげで、北海道の湿原植物に詳しくなりました。

社会人になって改めて思うことです。現在、緑や動物を大切にしている方々と関わる仕事をしていることは幸せだと思っています。

今の子供たちは、外に出て遊ぶことが減ってきていると聞いていますが、静岡県は温暖な気候で、緑も豊かであり、自然と関わらずに過ごすのはもったいないと思います。

す。将来の仕事とるかかどうかは別として、外で遊びながら自然に興味を持つ機会を多く持つてほしいと考えております。

私自身も今後は、静岡県の野生植物や園芸植物に詳しくなっていきたい、子供が自然と触れ合える芝生地や花壇などの場所を守り、増やしてくださる方々をフォローする仕事を、環境ふれあい課でしていきたいと思っております。

知識も経験もまだまだ足りませんが、周りの方々に多くのことを学びながら自分ができることを見つけていきたいと考えております。何卒よろしく願っています。



緑の相談所開設

本年四月に、県内各地で開かれたみどりまつりや園芸市などの会場で「緑の相談所」を開設し、協会員が緑の相談に応じました。



吉田町緑のオアシスまつり



春のみどりまつり（沼津市）

各会場では、花苗、種子、客土、緑化のパンフレットなどの配布を行いました。



浜北グリーンフェスタ（浜松市）



春の園芸市（静岡市清水区）

中部支部インターンシップ事業

平成三十一年二月一日（金）、静岡市駿河区の静岡県立美術館において、当協会中部支部が静岡農業高校のインターンシップ事業を行いました。

当日の参加者は生徒二十六名、指導する協会員は三十一名でした。また、インターンシップとして生徒を会社に受け入れた協会員は十六社でした。



開会式（源平支部長挨拶）



エリアを分担して剪定作業を実施



刈り込みの模範実技

(社) 静岡県建設産業団体連合会 会長表彰式・定時総会

令和元年五月二十八日(火)、静岡市のザ・ガーデンシティオ(ホテルシティオ静岡)において、「令和元年度(一社)静岡県建設産業団体連合会 会長表彰式・定時総会」が開催され、櫻井会長が出席しました。



定時総会の様子

定時総会に先立ち、会長表彰式があり、当協会からは、経営の合理化及び技術の向上、また従業員の労務や福利厚生改善に努められた、赤池造園(株)の赤池弘源氏と(株)三宝園の田旗桂太氏の御二人が受賞されました。



田旗桂太氏



赤池弘源氏

緑化巡回アドバイザー

公益財団法人静岡県グリーンバンクからの委託を受け、県内の緑化施設で当協会の会員が育成管理指導を行いました。

春の巡回指導は、前年の九月に実施した箇所の中で、改善が必要な箇所について再点検を行うもので、平成三十一年三月七日・八日の二日間で五箇所を巡回しました。



幼稚園での芝生管理指導 (三島市)



福祉施設での芝生管理指導 (浜松市)



福祉施設での樹木管理指導 (裾野市)

労働安全パトロール

安全意識の高揚と労働災害の防止を図るため、工事中の現場の労働安全パトロールを各支部で実施しました。

点検事項は、安全会議の開催、雇入れ教育、作業主任者・責任者の表示、有資格者の従事、作業者の管理、第三者対策・交通安全、墜落防止、安全標示・標識などです。



東部支部パトロール（12月1日・富士市）



西部支部パトロール（2月21日・浜松市）



中部支部パトロール（11月15日・静岡市）

平成三十年度 都市緑化技術研修会

平成三十一年一月二十五日（金）、静岡市駿河区の静岡県男女共同参画センター（あざれあ）において、『平成三十年度静岡県都市緑化技術研修会』が県と（一社）日本造園建設業協会静岡県支部の共催により開催されました。
緑化行政関係者、造園関係者など五十名が参加しました。



池谷副支部長 開会挨拶



内山支部長 開会挨拶



研修会には50名が参加



今西良共氏による特別講演

第二回松原フォーラム

平成三十年十二月一日(土)、静岡市役所清水庁舎三階の清水ふれあいホールにおいて「第二回松原フォーラム」が開催されました。

松原フォーラム実行委員会会長の櫻田芳宏氏の開会挨拶の後、難波静岡県副知事ほかからの来賓祝辞がありました。



難波副知事 祝辞



櫻田会長 開会挨拶

最初に静岡市担当課から「三保

松原での取組紹介」があり、続いて五名の講師(日本松保護士会会長 岩瀬氏・神戸大学教授黒田氏・国土技術政策総合研究所飯塚氏・東京大学教授山田氏・千葉大学客員研究員細野氏)から樹木の管理方法やリスクマネジメントについての講演がありました。

講演終了後、四名の講演者による質疑応答が行われました。



講演終了後の質疑応答

「羽衣の松」の薬剤散布・三保松原文化創造センター

平成三十一年四月二十二日(月)

早朝、三保の松原の「羽衣の松」周辺において、ダニ、シンクイムシ防除の薬剤散布を行いました。散布面積は「羽衣の松」とその周辺二千平方メートルです。この事業は当協会が静岡市文化財課から受注したものです。



「羽衣の松」周辺の薬剤散布

周辺では、三月末にオープンした「三保松原文化創造センター(みほしるべ)」や駐車場など多くの観光客を迎えるための施設が整備されています。センター内には三保の松原・世界遺産・羽衣伝説など多くの展示があります。



三保松原文化創造センター(みほしるべ)

花と緑の講演会

平成三十一年二月十九日(火)、

公益財団法人静岡県グリーンバンクによる「花と緑の講演会」が、静岡市葵区の「しずぎんホールユーフォニア」で開催されました。

講師は、クレマチスの丘の管理をされ、多くの園芸番組にも出演されている金子明人さんで、「花を育てるたのしさ」という演題で講演を行いました。



講師の金子明人氏

現在出演されているテレビ番組

の話を織り交ぜながら、園芸のポイントを軽妙なトークで聞き手を飽きさせずに説明する楽しい内容の講演でした。

また、講演に先立ち、中山理事長から花の会関係者に感謝状が授与されました。



中山理事長から感謝状を授与

技士会だより

視察研修会

令和元年五月三十日(木)、県土工の防潮堤と植栽工事の視察研修会を行いました。参加者は十名でした。

午前は、浜松土木事務所施工の防潮堤工事について、防潮堤資料室(浜松市南区)で概要説明を受けた後、現地(浜松市西区)で工事内容と植栽の状況について見学しました。

午後は、中遠農林事務所施工の防潮堤について、現地(袋井市湊)で工事内容と植栽工事の経過等について説明を受けました。

それぞれ異なる施工方法について、現地で担当者から説明を受ける事が出来、大変有意義な視察となりました。



現地での工事説明 (中遠農林)



防潮堤資料室での概要説明 (浜松土木)

公益社団法人静岡県造園緑化協会会員

会員名	所在地	電話番号	会員名	所在地	電話番号
伊豆樹園	東伊豆町	0557-23-0648	原田造園株	焼津市	054-624-2610
木村造園株	東伊豆町	0557-23-1635	良知樹園株	焼津市	054-624-1355
伊豆急ハウジング	伊東市	0557-53-2166	南富士造園	焼津市	054-624-4007
株広野園	伊東市	0557-37-3028	南杉村造園	焼津市	054-624-4030
株極源	伊東市	0557-45-0040	南樹園株	焼津市	054-624-8941
藤原造園株	熱海市	0557-81-4240	株中部緑化建設	焼津市	054-629-1610
西村造園株	熱海市	0557-82-7424	南大石造園	藤枝市	054-643-7282
大島造園土木株・静岡営業所	裾野市	055-997-2775	南太陽造園	藤枝市	054-641-4076
株富士見園	長良町	055-986-6567	株特種東海フォレスト	島田市	0547-46-1551
南正緑園	長良町	055-986-3199	南岩本造園	吉田町	0548-32-2507
株大綱造園	御殿場市	0550-75-7928	南松浦造園	吉田町	0548-32-8887
株植正園	沼津市	055-921-0945	株雄樹園	御前崎市	0537-86-2684
株大志建設	沼津市	055-923-1128	田旗造園建設株	掛川市	0537-22-5951
株翠石園	富士市	0545-71-2236	株植梗直苑	掛川市	0537-24-5577
株大松園	富士市	0545-52-5220	株三宝園	掛川市	0537-24-4128
南常華園	富士市	0545-35-0163	南小澤造園	掛川市	0537-22-9052
株望月庭園	富士市	0545-21-5195	南松月園	森町	0538-48-6431
南やまと園芸	富士市	0545-38-1958	南山本造園	袋井市	0538-24-7770
天野園芸株	富士市	0545-81-0655	株片桐造園建設	袋井市	0538-48-7884
株共立	富士市	0545-85-1213	株ハッ代造園	袋井市	0538-43-4355
南小林造園	富士宮市	0544-24-4533	トヨタ緑産 仁	袋井市	0538-44-0400
赤池造園株	富士宮市	0544-24-3568	株庭 勤	磐田市	0538-35-5528
株佐野緑化	富士宮市	0544-27-2825	株植 勤	磐田市	0538-34-3030
株岳陽グリーン	静岡市清水区	054-385-5034	株浮月園	磐田市	0538-38-0529
南丸福造園土木	静岡市清水区	054-375-2115	南永井造園	磐田市	0538-38-0500
源平造園建設株	静岡市清水区	054-366-5525	南稲垣造園	磐田市	0538-38-1901
株小澤造園	静岡市清水区	054-353-3774	南松島園	磐田市	0538-38-0790
駿河緑地造成株	静岡市清水区	054-351-2555	南大東園	磐田市	0538-34-4163
市森荘造園	静岡市清水区	054-345-3859	南昭花園	磐田市	0538-55-3392
木下造園株	静岡市清水区	054-334-0757	南東海ガーデン	磐田市	0538-32-5025
不二見造園土木株	静岡市清水区	054-369-2515	株江間緑苗園	浜松市中区	053-471-1727
春長園緑化株	静岡市葵区	054-246-7512	株庭 明	浜松市中区	053-453-3311
株ひかり造園	静岡市葵区	054-253-6508	株庭 勤	浜松市中区	053-455-3980
株森 造園	静岡市葵区	054-253-4659	みどり園株	浜松市中区	053-456-1165
静岡観葉株	静岡市葵区	054-261-2094	南太陽造園土木	浜松市中区	053-455-4007
南飯田庭園	静岡市葵区	054-245-0513	株エンター	浜松市東区	053-435-8585
株藤浪造園	静岡市葵区	054-245-9870	株大瀬造園	浜松市東区	053-434-1907
株静岡緑地建設	静岡市駿河区	054-669-9113	天龍造園建設株	浜松市東区	053-421-1180
株理研グリーン	静岡市駿河区	054-283-5555	赤堀産業株	浜松市東区	053-434-4332
株西野造園	静岡市駿河区	054-283-3131	大協造園緑化株	浜松市西区	053-592-4500
ソーアイ造園株	静岡市駿河区	054-282-7971	ナイセイ緑地株	浜松市西区	053-485-4631
株小林土木緑化	静岡市駿河区	054-264-6499	市川造園株	浜松市南区	053-449-4646
株落合造園	静岡市駿河区	054-285-4928	大村造園建設株	浜松市北区	053-437-1128
株静岡グリーンサービス	焼津市	054-624-5593	五常園株	浜松市浜北区	053-587-4838
加藤造園株	焼津市	054-628-3235	南青重植木	浜西市	053-579-0736

私たちは造園・緑化樹木の整備、育成技術の研鑽に努め、
公益法人として、様々な活動を行っています。緑のことお気軽にご相談ください。

- 造園・緑化相談など緑への理解を深め親しんでいただく活動
- 緑化樹木の整備育成に関する技術研鑽と技術指導・支援活動
- 災害時の応急復興活動・東日本大震災では震災直後に大規模での瓦礫処理活動を実施
- 高齢求職者就労のための技術講習支援活動や高校生、大学生のインターンシップ受け入れ
- 環境や自然、樹木に関する調査活動や静岡県景観整備機構として景観形成活動

公益社団法人静岡県造園緑化協会

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-253-0586 URL <http://www.midorinotakara.org/>

令和元年8月発行

編集 普及労働委員会

題字 桑松文男氏



公益社団法人 静岡県造園緑化協会は、この「ふじのくに 森の町内会」の紙を使うことにより、林地に捨てられる間伐材を資源として活用し、静岡県の豊かな森づくりをサポートしています。